

組織改正委員会では、昨年6月より今後の建設的な組織統合に向けて検討を重ねてきました。以下が今年度の話し合いの合意事項です。

- ・東山口地区の自治会活動団体（まちづくり協議会、区長会、学習センター、地区福祉協議会）は、まちづくり活動の一体化を図るため、合併・統合等を今後検討する。
- ・当面は、自治会活動団体相互の連携強化を図り、まちづくり活動を一層推進する。
- ・まちづくり協議会に新たな役割として、東山口地区全体の課題解決等を検討する「協議の場」を設ける。「協議の場」として、常設の「企画委員会」を設置する。
- ・まちづくり協議会は、引き続き「活動の場」として「地区まちづくり計画」に定めた活動を推進する。
- ・まちづくり協議会は、2019年度に組織改正等を行う。
- ・実施してきたまちづくり活動を見直し、継続が困難と判断される活動を中断する。
- ・まちづくり活動の内、他の自治会活動団体が実施すべき活動はその団体に移行する。
- ・まちづくり活動の見直しに伴い、部会を減ずる。
- ・役員（理事及び部会長を除く）は、「選考会議（事務局会）」で候補者を選出する。
- ・部会員の選出は、区長会に依頼する。

一期会研修会

12月17日（月）13：30～16：20

地域学習センターにて

福祉バス・一期会は、日々の運営上での会員の安全安心をより強化する目



的で定例研修会を開催しました。スタッフ29名が参加し、掛川警察署と静岡安全運転管理協会から交通安全研修を受けました。

今回は「KYT＝危険予知トレーニング」という映像機器を使い、運転中の道路の動画を見ながらどこに危険があるかを見つけるなど、最新の研修形態を経験しました。（一期会 長井）

安全安心部会 第2回 防犯研修会

まちづくり協議会安全安心部では、昨年8月に防犯パトロール活動を立ち上げました。毎月2回、学童一斉下校時に合わせて防犯パトロールを行っています。

1月16日（水）には、見守りボランティア31名、一般参加5名、計36名が参加して研修を行いました。今年は、「静岡県防犯まちづくりアドバイザー兼まちづくり協議会副会長」松下悦夫氏に依頼して「振り込め詐欺、侵入盗対策について」県内で発生した実例を検証した内容をお話いただきました。（安全安心部会 岡本）

